

用語解説

名称	期間	概要
未来づくりプロジェクト	2012年度～2021年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「町田市の将来の姿」を実現し、町田市の都市の魅力を高めるための先導的な役割を果たす5つのプロジェクト^{※1}のこと。 ・交通の結節点やみどり豊かな丘陵地などのまちの強みと、市民協働、環境に配慮したまちづくりなど市民生活をより充実させるための要素を結び、10年を超える長期的な視点に立った取り組みを進めています。 <p>※1 ①地域社会づくりを基本とするまちづくりプロジェクト ②町田駅周辺の魅力を向上させるプロジェクト ③団地再生に向けたプロジェクト ④みどりを活用したまちづくりを推進するプロジェクト ⑤基幹交通機能を強化するプロジェクト</p>
新5ヵ年計画	2012年度～2016年度	<ul style="list-style-type: none"> ・町田市新5ヵ年計画は、基本計画「まちだ未来づくりプラン」で示した取り組みの方向性を具体化するための実行計画で、「重点事業プラン」、「行政経営改革プラン」及び「財政見通し」で構成しています。 ・「重点事業プラン」は、4つのまちづくり基本目標^{※2}ごとに、①課題の重要性、②手法・発想の戦略性（新規性・独創性）、③取り組みの有効性といった視点から事業を選定しています。 ・「行政経営改革プラン」は、3つの行政経営基本方針^{※3}で構成され、11の改革項目と42の取り組み項目を掲げています。 ・「財政見通し」は、将来にわたり財政の健全性を確保するために、今後5年間の歳入・歳出（一般財源）の見込みと財政指標の見通しを示しています。 <p>※2 ①将来を担う人が育つまちをつくる ②安心して生活できるまちをつくる ③賑わいのあるまちをつくる ④暮らしやすいまちをつくる</p> <p>※3 ①市民と問題意識を共有し、共に地域課題に取り組む ②市民の期待にこたえられるよう、市役所の能力を高める ③いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる</p>
仕事目標	—	<ul style="list-style-type: none"> ・部長の「仕事目標」とは、町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」・町田市新5ヵ年計画や市民の皆様からの要望を踏まえ、部長自らが部としての組織目標を示し、目標達成へ向けた取り組みを進め、その成果を評価していくものです。 ・部長の「仕事目標」は、すべての業務を網羅したものではなく、様々な仕事のうち、部長が自ら目標を定め、その達成状況を確認していくものを掲載しています。 ・仕事目標は、中間期に取り組みの進捗状況を確認するとともに、年度末には取り組みの成果を確認し、評価を行います。年度当初の目標設定、中間期の進捗状況確認、年度末の評価については、それぞれ部長自らが行いますが、市長（議会事務局、行政委員会事務局、及び市民病院についてはそれぞれの任命権者）がその内容について確認します。 ・部長の「仕事目標」を受けて、各課単位の「仕事目標」も作成し、公表しています。

用語解説

名称	期間	概要
新公会計制度	—	<ul style="list-style-type: none"> • 市民に対する財務情報提供の更なる推進と、組織、事業における的確な財務マネジメントを実践するため、現行の現金主義会計である官庁会計の仕組みに、複式簿記・発生主義の考え方を加えた企業会計に近い新公会計制度を 2012 年 4 月から導入しました。 • 新公会計制度の導入を契機に、財務会計システムで集計した財務諸表の情報に、組織のミッション、事業目的、事業の成果等の情報を交えた「事業別財務諸表」を作成しています。 • 事業別財務諸表の分析を行うことで、①事業の成果と関連付けた行政コスト、②単位あたりのコストによる効率性の分析、③事業のストックについての財務情報、④事業類型別の財務分析、⑤財務分析で明らかになった課題などの情報を整理することが出来ます。